

◇竹 村 由 広 君

○議長（後松一成君） 次に、46番、竹村由広君の一般質問を許可いたします。

（46番 竹村由広君 登壇）

○46番（竹村由広君） 町長の所信表明の中での、地域間交流についての一般質問をさせていただきます。

町長の所信表明の中で述べていた交流人口の増大を図っていきたい旨の内容がありましたが、旧3町村で実施してまいりました都市交流は、美郷町になっても実施していくのでしょうか。また、今後この事業を行う場合、どのような形態で実施するのかお伺いいたします。

六郷地区では、平成3年に東京の大田区六郷と同じ地名であるということで姉妹都市提携を結びました。平成11年には、茨城県つくば市と水環境学習交流で地域間交流を始め、平成13年には、コープボールを通じて、台湾瑞穂郷と国際都市交流の締結を結び、人的及び物的交流を行ってまいりました。

また、千畑地区では、茨城県千代田町と本堂公ゆかりの地ということで、昭和62年より地域間交流を始めております。

また、仙南地区においても栃木県小川町との地域間交流が平成2年より始まり、現在に至っております。

このような交流は、合併を期に廃止するのではなく、今まで以上に交流を深め、人的交流ばかりでなく物的交流も視野に入れて拡大していってほしいと思います。現在、全国でみさと町という地名は、島根県、埼玉県、熊本県、和歌山県の4県にあり、同じ字を書く美郷町という地名は島根県にごぞいます。今後この4県との地域間交流を促進していかかでしょうか。この交流を実施することにより、町長の所信表明での観光振興にも大きく役立つものと考えられます。また、町政運営の信念である融和の早期実現につながるのではないかと考えますが、町長の見解をお伺いいたします。

○議長（後松一成君） 46番の一般質問に対する答弁を求めます。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） 竹村議員のご質問にお答えいたします。

町長としましての所信表明の中で、地域間交流に触れておりますが、その地域間交流についてはご質問にありましたとおり、旧3町村において人的交流や物販など物的交流を行ってまいりました実績があります。大田区六郷、千代田町、小川町、つくば市との交流については、

これまで培ってきた交流の実績を大切に、当面は各地域ごとの交流を基本として今後も継続して人的、物的交流を行ってまいりたいと思います。また、姉妹都市の提携について、台湾の瑞穂郷とは平成13年に友好交流提携を結んでおりますが、大田区初めほかの地域とは結んでおりません。今後それぞれの地域と美郷町としての交流のあり方も含めて、協議を重ねてまいりたいと考えております。

ご質問にありました美郷町と同じ地名の町との交流については、島根県的美郷町、埼玉県の三郷町、熊本県の美里町の3町があるようですが、相手町の意向もあります。何らかの形で交流を図ればと考えております。具体的には今後検討してまいりますので、よろしくお願いいたします。

以上をもって答弁を終わります。

○議長（後松一成君） 46番。

○46番（竹村由広君） ただいまの答弁、そのとおりだと思います。

今後これを大いに進めていっていただきたいという部分はありますけれども、分野的にはスポーツ、文化、芸術等の視野で、新しい地域交流を図っていただきたいというものを考えております。よろしくお願いいたします。

○議長（後松一成君） 答弁。

○町長（松田知己君） ただいまの再質問にお答えいたします。

おっしゃるとおり、交流のあり方には物販の物的交流のみならず人的な交流、そしてその人的交流の中には分野ごとにスポーツもあれば、また文化芸術もあろうかと思えます。そういった幅広い観点での交流を今後期してまいりたいと存じます。以上です。

○46番（竹村由広君） 以上で終わります。

○議長（後松一成君） 以上で、46番の竹村由広君の一般質問を終結いたします。